

主催 = 立命館大学産業社会学部
協力 = 京都中小企業家同友会 ・ 後援 = 産業社会学部創設 50 周年記念事業委員会
公開講演会

日本の未来は地域から！

—— 中小企業が地域創生の力を握る。 ——

【 開催要項 】

1. 開催趣旨

「過疎」という言葉が昭和 40 年代に“発明”されて以降、一貫して、我が国の「地方」はさまざまな社会的課題に直面し続けてきました。

2014 年 5 月、日本創生会議（増田寛也座長）がいわゆる「増田レポート」を発表しました。「人口減少社会」「極点社会化」「消滅可能性都市」といった言葉が多くの人々に衝撃を与え、次いで 2014 年 7 月、国交省が『国土のグランドデザイン 2050』を公表し、2050 年を目指した国土形成の青写真を示しました。ヒト・モノ・カネ・情報のグローバル化がいつそう進む中、「地方創生」は他方で最重要の政策課題となっています。

地方の疲弊と言われる諸現象 —— 人口の急激な減少、急速な超高齢化の進行、反転させる糸口の見えない過疎化や限界集落問題、とりわけ公共事業への依存度の高い地方産業の衰退、農林水産業における後継者不足や耕作放棄地の激増など —— の行き着く先をトータルに捉える観点が、もたらされたと言えます。

もとより、全 5 次に及ぶ全国総合開発計画や、その中で掲げられ続けた「国土の均衡ある発展」というスローガンに戻ることは、不可能ですし望ましくもありません。しかし、都市と地方との地域格差が増大した果てに「消滅集落」「消滅都市」が大量発生することが望ましい事態でないことも、また自明のことです。私たちは、地方それぞれの個性豊かな「豊かさ」を守り育てるために、地方社会の「持続可能性」をどう構想し具体化するかという喫緊の課題に直面しています。そして、この課題の解決のためには、それぞれの地域の企業家の力が極めて重要な役割を果たしますし、そうであるべきだと思います。地域社会を持続可能とするためには、地域と共に生き、地域を支える、中小規模の多様な事業活動が続けられていることが、絶対の条件だからです。

そうした関心から、陸前高田の老舗醤油醸造元「八木澤商店」の代表取締役であり、また岩手県中小企業家同友会の理事をお務めの河野通洋氏をお招きし、公開講演会を開催することといたしました。3.11 の被災経験と、そこからの復興のプロセスを織り込みながら、地域と共に生き、地域創造を目指す事業活動のありかたについてお話いただき、地域社会と日本の未来を展望する機会としたいと思います。

2. 主催 : 立命館大学産業社会学部

3. 協力・後援 : 協力 = 京都中小企業家同友会、後援 = 産業社会学部創設 50 周年記念事業委員会

4. 開催日時 : 2015 年 11 月 21 日(土) 13:30 ～ 16:30

5. 開催会場 : 立命館大学 衣笠キャンパス 以学館 1 号ホール (600 名収容)
(〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1)

*駐車場等はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

6. 講師・パネリスト : 講師 = 河野通洋 氏 (八木澤商店代表取締役、岩手県中小企業家同友会理事)
(八木澤商店 HP : <http://www.yagisawa-s.co.jp/index.php>)
パネリスト = 松永桂子 氏 (大阪市立大学大学院創造都市研究科准教授)
(大阪市立大学大学院創造都市研究科 HP: <http://www.gsc.osaka-cu.ac.jp/>)

7. プログラム : 12:30 開場
 13:30 学部長挨拶 (産業社会学部学部長 有賀郁敏)
 13:40 ~ 15:00 第1部 河野通洋氏 ご講演
 「震災からの復興 そして新しい仕事をつくる」
 15:00 ~ 15:30 休憩
 15:30 ~ 16:30 第2部 パネルディスカッション
 「中小企業によるこれからの地域創生とは」
 登壇者 : 河野通洋氏、松永桂子氏
 進行 : 景井 充 (産業社会学部教授)

8. 参加費 : 無料

9. 参加申込 : ① 参加申込先 —— 下記メールアドレスまで、必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。

< 必要事項 : 氏名・住所 (市区町村まで)・勤務先/所属先・連絡先 TEL&e-mail >

chiiki@st.ritsumei.ac.jp

* 本講演会にお申込みいただきました方の個人情報については、個人情報保護法の規定に基づき、講演会開催事務およびこれに付帯する業務の範囲内で使用いたします。

② 参加申込期間 —— 10月6日(火) 10:00 ~ 11月17日(火) 17:00

* 定員になり次第、参加申込を締め切らせていただきます。

なお、当日、講演会会場に隣接する以学館ピロティにて、「八木澤商店」の商品即売会と、産業社会学部京北プロジェクトによる「京北マルシェ@衣笠 特別編」を開催します。是非、ご来場ください。

《立命館大学衣笠キャンパスのロケーション》



《衣笠キャンパスへのアクセス》

JR・近鉄 京都駅 (烏丸中央口)	京都バス 京都駅前	市バス 50 (京都駅B2のりば) ※ 快速205 (京都駅B3のりば)	立命館大学前(終点)	
		約35分		
	JRバス 京都駅	市バス 205 (京都駅B3のりば)	衣笠校前	徒歩 約10分
阪急 西院駅	京都バス 西大路四条	JRバス 高雄・京北線 (京都駅JR3番のりば)	立命館大学前	
		約30分		
		市バス 205	衣笠校前	徒歩 約10分
	西院駅	市バス 快速202 ※ 快速205 ※	立命館大学前(終点)	
		約20分		
阪急 大宮駅	京都バス 四條大宮	市バス 26	等持院道	徒歩 約10分
		約20分		
	京福 西院駅	京福電鉄 嵐山本線・北野線	龍安寺駅	徒歩 約6分
京阪 三条駅	京都バス 三條京阪前	市バス 55	立命館大学前(終点)	
		約20分		
	二条駅前	市バス 15	立命館大学前(終点)	
JR・地下鉄 二条駅	京都バス 二条駅前	市バス 59	立命館大学前	
		約30分		
JR 円町駅	京都バス 西ノ京円町	市バス 15 55	立命館大学前(終点)	
		約15分		
		市バス 15 快速202 ※ 快速205 ※	立命館大学前(終点)	
		約10分		
		市バス 204 205	衣笠校前	徒歩 約10分
		約10分		

※土日・連休

＜衣笠キャンパス・キャンパスマップ＞



お問い合わせ先 / 立命館大学産業社会学部事務室 地域連携係
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
Tel: 075-465-8184 Fax : 075-465-8196
E-mail : wt075043@st.ritsumei.ac.jp